

| | |
|---|---|
| <p>【技術の名称】 ダイナ・メガ・プレス工法Ⅱ 一回転貫入ぐい工法</p> | <p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第24-27号 性能証明発効日：2025年2月10日</p> <p>【取得者】 株式会社シグマベース</p> |
|---|---|

【技術の概要】

本技術は、先端に圧抜き孔と独自形状の窓あきハウス型コーンを設けた円形平板翼を取り付けた鋼管を地盤中に回転貫入し、これを引抜き方向のぐいとして利用する工法である。

なお、本工法の地盤から定まる押込み方向の許容支持力については、国土交通大臣の認定：TACP-0604, 0690 および一般財団法人日本建築総合試験所の性能評価：GBRC 建評-19-231A-008, GBRC 建評-24-231A-002 を取得しており、この性能証明は、本技術により設計・施工されたいの地盤から定まる引抜き方向の支持力の評価に関するものである。

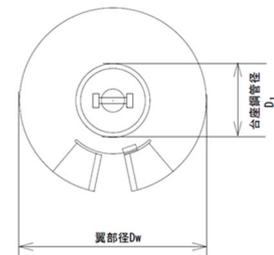
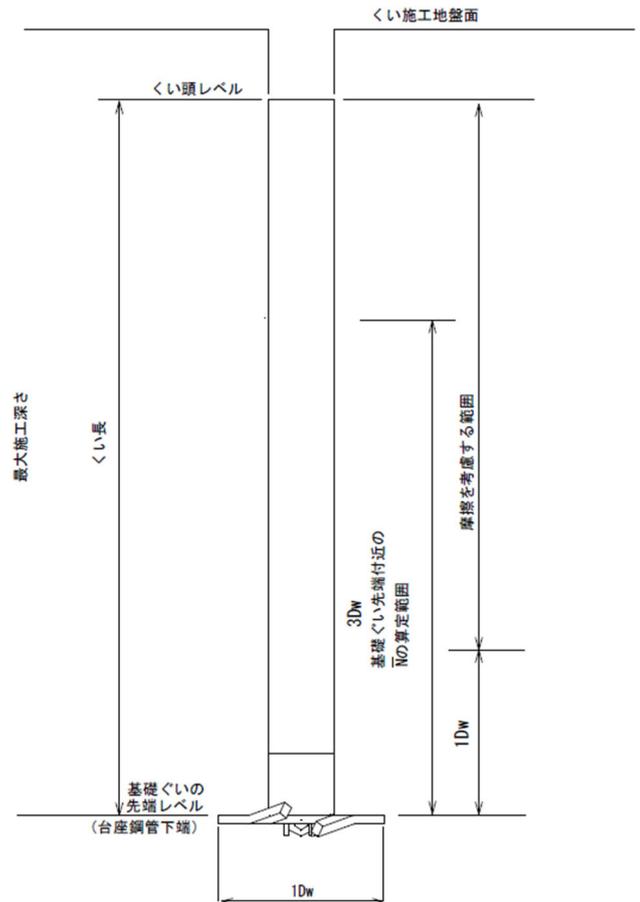
【技術開発の趣旨】

本技術は、円形平板翼の中心に圧抜き穴と窓あきハウス型コーンを装着し、平板翼の一部に角度を付けることを特徴としており、圧抜き穴が空いていることにより、貫入推進力が高く、また窓あきハウス型コーンの掘削力により、地層の変わり目でのスリップによる貫入不能を起こしにくい工法である。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、単ぐいとしての引抜き方向の鉛直支持力についてのみを対象としており、以下の通りである。

申込者が提案する「ダイナ・メガ・プレス工法Ⅱ 設計指針」、「ダイナ・メガ・プレス工法Ⅱ 施工指針」および「ダイナ・メガ・プレス工法 施工指針」に基づいて設計・施工された先端翼付き鋼管ぐいの短期荷重に対する引抜き方向の許容支持力を定める際に必要な地盤から定まる極限引抜き抵抗力は、同設計指針に定める支持力算定式で適切に評価できる。



【本技術の問合せ先】

株式会社シグマベース 担当者：榎本 隆彦
 〒190-0012 東京都墨田区千歳 1-8-17 島福ビル 3F

E-mail：t-enomoto@sigmab.co.jp
 TEL：03-3846-8294 FAX：03-3846-8296